

1 市民参加の取組み

(1) パブリックコメント手続【新基本計画に基づく第2次実施計画の策定 P.2】

- ・新基本計画に基づく、平成27年度から平成29年度の3年間に実施する具体的な事業を示すため、第2次実施計画を策定しました。

(2) 公募委員を含む附属機関【消費生活審議会 P.7】

- ・本市の消費者施策を推進するため、市民の消費生活の安定と向上に関する重要な事項について、調査審議しました。

(3) ワークショップ【こども・若者の選挙運営 P.10】

- ・こども・若者の選挙への関心や社会参加への意識を高めるため、市立高校の生徒が、実現させたい施策の提案や選挙による施策の選定を行い、選ばれた施策を実現するための方策について、検討を行いました。

(4) 意見交換会【学校教育イベント P.13】

- ・広く市民に学校教育の現状を知ってもらうため、授業の参観や市民と教育関係者との意見交換等を行いました。

(5) 意見募集【第3期地域福祉計画案に係る市民説明会 P.15】

- ・社会福祉法に基づく第3期地域福祉計画を策定するに当たり、計画案の公表及び説明を行い、意見を募集しました。

(6) アンケート調査【幕張新都心コミュニティサイクル事業の社会実験に伴う利用者等への調査 P.16】

- ・幕張新都心における観光及びコンベンション産業等に係る地域資源の回遊性向上を図るために実施した幕張新都心コミュニティサイクルの利用者等の利用目的・ニーズ等を把握し、事業の有効性等を検証するため、アンケート調査を実施しました。

(7) その他の市民参加手続【市民シンクタンク（モデル事業） P.17】

- ・市民の知見を活かしたまちづくりを推進するため、中長期的な市政の課題に関心のある市民により、市民シンクタンク（モデル事業）を実施しました。

2 協働の取組み

(1) 委託【受診介助ボランティア育成事業 P. 20】

- ・患者と病院、訪問看護等外部サービスをつなぐ受診介助ボランティアの育成及び運営等の仕組みを作るため、受診介助ボランティアの育成業務を市民団体に委託しました。

(2) 共催【ふれあいコンサート P. 23】

- ・障害のある人もない人も一緒に演奏を楽しみ、音楽の力で「心のバリア」を超えて、障害への理解や共感を得る場となることを図るため、NPO法人との共催で、コンサートを開催しました。

(3) 事業協力【ちば市民協働レポート P. 29】

- ・市民協働のまちづくりを目指して、地域で発生している不具合を市民からレポートしてもらうなど、市民と協力して、ICT（情報通信技術）を活用した地域の課題解決を行いました。

(4) 支援・補助【ちばし道路サポート制度 P. 55】

- ・地域と市の協働体制を確立し、身近な道路の適正利用や地域の活性化を図るため、これまで市が行ってきた道路清掃・除草等を行う市民団体等に対し、活動に必要な物品の貸与・支給を行いました。

3 市民の意向の把握【市民1万人アンケート P. 59】

- ・政策評価中間評価の成果指標の現状値を把握するため、市民1万人を対象に、日頃の生活で感じていることやまちづくりに関する意見などを尋ねるアンケート調査を実施しました。

4 市民と職員の意識向上と人材育成【夜間講座「オープンガバメントと市民が行動する新しいまちづくり」 P. 62】

- ・オープンデータの推進など、市民や企業のまちづくりへの主体的な参画を促す取り組みが始まっていることから、オープンガバメントが目指すものや、市民が行動する新しいまちづくりの形について学ぶため、夜間講座を実施しました。